

エロコヤ幼稚園のトイレ含む建設、 およびエロコヤ小学校のトイレ建設作業報告 2021年11月11日

2021年5月23日に私達は村人達と集会を開くためにエロコヤに到着しました。私達は契約を読み上げ、質疑応答をしました。その後契約に賛成の決議がなされました。私たちは幼稚園の古い建物の裏の土地を見に行きました。エロコヤ村民のみなさんは、一週間後、作業員が来るまでには、伐採されたチーク材の根を除去しておく約束しました。

5月30日に私はエロコヤに電話して、建築現場の準備ができたかどうか確認しました。答えは「問題ありません。準備は全部できています。」でした。そこで作業員を連れて現地へ向かいました。おどろいたことに建設予定地は1週間前と何ら変わっていませんでした。そこですぐに私達はベナン北部のアソデに向かい、そこでの作業を開始することに決めました。エロコヤの村民たちは私達が北へ出発するのを見て衝撃を受けました。彼らは建設を開始するために、私達が準備作業をすると思っていたのです。その後アソデに、準備作業を行っている画像やビデオが送られてきました。

6月24日に私達は再度参りました。今回は作業チーム全員は連れていきません。予定地は実際、よく準備されていました。作業は開始されました。レンガを造り、地面の測量を行いました。



建築技師と村人が作業を監視します。

基礎穴が掘られます。小石は私達があまり慣れない方法で運ばれてきました。



鉄筋コンクリートの基礎に柱の鉄芯が組み立てられます。



その上にセメント層が流されます。それから上に壁が魔法のように延びていきました。





窓枠の上にコンクリートが一度に流されます。



屋根の下の鉄筋コンクリートに板が張られます。

破風が出来ると、村人たちは教室に砂を運び入れます。



建物の壁が乾燥するまで、村人たちはトイレの穴を掘ります。



深さ2メートルのところで水がわいてきました。



槽の容量を増やすために、槽壁を芝よりも上まで伸ばしました。



内部の穴は水漏れしないように漆喰を塗り、その後鉄筋コンクリート板で閉ざします。

小学校のトイレも造られます。





トイレの容器が運ばれました。



トイレの入口の階段が造られます。



左は幼稚園、

右は小学校



8月7日に屋根用の木材が届き、すぐに大工さんが屋根を完成させます。



すぐに漆喰塗りが始まりました。



床にセメントが流されます。



屋根の破風が閉ざされます。



漆喰が乾燥する間に遊具をセメントで作り、砂場やテーブルやいすが造られます。



ペンキ屋とグラフィックデザイナーが灰色の建物を魔法のように変え上げます。





エロコヤの人たちやダサ・ズーメ郡の責任者たちはエロコヤの幼稚園の建物に非常に喜びました。完成後の訪問のときには、圧倒されていました。エロコヤは全集落で最も美しい建物を持つことになりました。市長は、これが最後になる建物にはならないと熱心に言いました。彼はこの郡の沢山の子供たちを学校へ通わせ、夢や喜びを持てるようにしたいと望んでいます。

私たちは エロコヤの人たち、私たちの仲間の作業員のみなさんに共同作業について感謝します。このプロジェクトを完遂可能にして下さった友人や寄付者のみなさま全てに感謝します。わたし達はドイツ経済共同作業と発展省のみなさまやドイツのパートナー会である西アフリカ教育会のみなさまに心より感謝申し上げます。

このプロジェクトはさまざまな方々のご支援によって私が実現できた50件目のものです。いつも信頼して下さい、ずっと友好的な皆さまに心より感謝いたします。

私達全員がひょっとしたら誰も夢にすらみなかったことを共に実現してきました。
本当に有難うございます！

當田アストリット